

奨学金返還支援制度・募集状況一覧

2022/10/31 現在

※主に日本学生支援機構(JASSO)の第一種奨学金又は第二種の奨学金の貸与を受けていて返還される方が対象となります。  
各自治体により定められているため、これ以外にも支援制度が定められている場合があります。各自で確認してください。

No.	制度(事業)名称	団体等名称・問合せ先	対象	応募締切	助成金額	条件等	その他
<b>【募集中の奨学金】</b>							
1-2	和歌山県中核産業人材確保強化のための奨学金返還に係る助成制度	和歌山県商工観光労働部労働政策課	2024年3月卒業予定で、理工系、情報系、農学系の学部生・院生	① 2022/7/1 ② 2022/10/7 ③ 2023/1/20	奨学金返還金に相当する額 最大1,000,000円	1.和歌山県内の製造業、情報通信業の企業へ就職を希望する方 2.日本学生支援機構奨学金(一種または二種)、その他貸与型奨学金の貸与を受けている方	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
3	大和郡山市 地域の絆応援助成金制度(奨学金返還支援制度)	大和郡山市役所 総務部	全学生	2025/3/31	3年間最大54万円 月額返済額の3/4もしくは15,000円のどちらか小さい金額を最長3年間	次の①～⑥すべてに該当する方 ①大和郡山市に住所を有し、5年以上安住する意思のある方 ②助成金申請初年度の4月1日に30歳未満の方 ③大学を卒業後に奨学金の返還を延滞なく行っている方 ④世帯で市税等の滞納がない方 ⑤他の制度で、奨学金を対象とした助成・補助を受けていない方 ⑥次のどちらかに該当する方 ア.大和郡山市に本社を有する中小企業に正規雇用された方 イ.一定の専門資格を有し、大和郡山市内の社会福祉事業所等で正規雇用されている方	左記以外にも要件があるので大和郡山市ホームページを確認してください。
4	阿波市奨学金等返還支援事業	阿波市教育委員会 学校教育課	平成29年度以降に奨学金の返還を開始した方	2022/12/23	・会社員、自営業の方 1年度中に返還した額の2/3(上限10万円) ・専業農家の方 1年度中に返還した額の全額(上限20万円)	助成金の受給要件 次の全ての要件を満たすことが必要です。 ・阿波市に住居登録があり現に居住し就労している方 ・大学の在学中に対象となる奨学金等を借り入れた方 ・平成29年4月1日以降に対象となる奨学金等の返還を開始した方で、返還を遅延なく行っている方 ・市税を滞納していない方 ・他制度による奨学金等の返還を対象とした助成・補助を受けていない方	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
5	中小企業人材確保のための奨学金返還支援事業	公益財団法人東京しごと財団 企業支援部 雇用環境整備課	大学、大学院を令和5年3月31日までに卒業又は修了予定の者	2023/3/15	奨学金返還に必要な費用として、次の①から③のうち、登録企業があらかじめ選択した額を助成します。 ①30万円(10万円/年)②72万円(24万円/年)③150万円(50万円/年) ※登録者の奨学金返還残額(利息分を除く)が助成の上限となります。	・登録企業に就職した後1年間継続して勤務し適切に奨学金返還を行っていること。 ・対象奨学金の貸与を受けていること(日本学生支援機構:第一種奨学金、第二種奨学金) ・他の制度による奨学金の返還支援や返還額の減額、免除等を受けていない者	登録者の支給申請に基づき、登録企業があらかじめ設定した助成金額を、都と登録企業が負担し、奨学金貸与団体に助成金を支出します。最大3年間、助成を行います。
6	徳島県奨学金返還支援制度	徳島県政策創造部県立総合大学校	・学部生、院生 ・日本学生支援機構奨学金等(徳島県が認めるもの)	2022/12/23	無利子奨学金借受総額の1/2・・・上限1,000,000円 有利子奨学金借受総額の1/3・・・上限700,000円	1. 徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する方(公務員を除く) 2. 卒業年度に対し既定の就業開始期間内に就業する方 3. 徳島県内に住所を有する予定である方	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
7	鹿児島県奨学金返還支援制度	公益財団法人鹿児島県育英財団	大学、大学院を令和6年3月(令和5年度)に卒業又は修了予定の者	2022/12/1	大学(学部)在学中に、日本学生支援機構又は育英財団から借り受けた奨学金の全額 ただし、奨学金返還支援の要件を満たす前に返還をした奨学金の額及び返還期限猶予をされた奨学金の額は、対象外とする。	次の①・②のいずれか ①鹿児島県内の高等学校等を卒業した者 ②県内生活の本拠を有する者の子等で県内の中学校の卒業生 かつ次の項目全てに該当する者 ③大学の在学中に対象となる奨学金等を借り入れた者 ④卒業後県内企業等に就業する意志有、かつ県内居住の希望者 ⑤鹿児島県等が実施する返還免除の制度が設けられている修学資金等を受給していない者	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
8	旭川市若者地元定着奨学金返済補助金	旭川市経済部経済総務課	・学部生、院生 ・第一種、第二種奨学金	2023/3/31	奨学金の返還金として返済した金額の1/2 3年間で最大258,000円	1. 2023年度に市内居住及び地元企業へ正規雇用により就業する方 2. 旭川市外に住所があり、高等教育機関を令和元年度以降に卒業した方(公務員またはそれに準ずる法人は対象外)	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。

9	京丹後市定住促進奨学金返還支援補助金	京丹後市教育委員会 教育総務課	・学部生、院生 ・第一種、第二種奨学金ほか	2023/2/28	期間中に返還した奨学金の月額3万円(年額36万円)を限度とする。 最大10年間で360万円	満30歳未満の方で、京丹後市に10年以上定住し、かつ正規雇用等により就業する方(国家公務員または地方公務員は除く)	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
11	城陽市・奨学金返還支援制度	京都府城陽市教育委員会事務局 教育総務課	・令和4年度卒業予定者 学部生、院生 ・第1種または第2種奨学金の貸与を受けている	2023/1/31	1年間に返還した奨学金額の2分の1の額 支援金の上限額は86,000円/年 最大5年間430,000円	1.卒業後、城陽市内に5年以上定住する見込みである。 2.就業等する見込みである。(正規職員の公務員は除く)	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
12	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業	三重県戦略企画部戦略企画総務課	・学部生、院生 ・第1種またはこれに準ずる奨学金	2023/1/16	奨学金総額の1/4 就業し、4年間居住後に助成金額の1/3を交付し、8年間居住後に残額交付。 最大1,000,000円	1.最終学年またはその1年前の学年の学生で、就職先が決まっていない方 2.三重県へ安住を希望すること	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
13	ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度	熊本県企画振興部企画課	・学部生、院生 ・第1種または第2種 ・熊本県育友資金(大学貸与) ・その他知事が認める奨学金	2023/3/31	学部生・・・最大2,448,000円 院 生・・・最大4,560,000円	1.登録時に参加企業に就業(内定)していないこと 2.2024年度に参加企業に就職した場合、概ね10年以上継続して就業を希望すること 3.就業期間中、熊本県内に居住する意思があること 他	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。 熊(ゆう)ターン応援枠(奨学金を利用していないあなたに最大50蔓延)もあります
100	彦根市移住・定住促進奨学金返還支援補助金	彦根市企画振興部企画課	・学部生、院生	初回 2月末 2年度目以降 翌年4月末	月額10,000円 2年間で最大240,000円	・在学中に奨学金の貸与を受け、返還している(これから返還を開始する) ・彦根市内に居住し、市内の事業所に勤務している(起業する場合も可)※公務員は除く ・最初の申請時に30歳以下	[問合せ先] 彦根市企画振興部企画課 TEL0749-30-6101 mail kikaku@ma.city.hikone.shiga.jp
【以下の奨学金は募集を締切っているため、来年度の参考にしてください】							
1-1	和歌山県中核産業人材確保強化のための奨学金返還に係る助成制度	和歌山県商工観光労働部労働政策課	・2023年3月卒業予定で、理工系、情報系、農学系の学部生・院生	募集締切	奨学金返還金に相当する額 最大1,000,000円	1.和歌山県内の製造業、情報通信業の企業へ就職を希望する方 2.日本学生支援機構奨学金(一種または二種)、その他貸与型奨学金の貸与を受けている方	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
2	山口県高度産業人材確保事業に係る奨学金返還補助制度	山口県産業戦略部	・理系大学院修士1年生	募集締切	奨学金返還金に相当する額 最大6年間	1.山口県内の製造業又は情報サービス業で6年間就業すれば貸与をうけた奨学金の全部または一部を補助します。 2.国や地方公共団体等が貸与する資金は幅広く対象です。 3.対象企業に就職後12年間のうち6年間の県内勤務で最大額の補助金を交付します。	募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。
10	山口県高度産業人材確保事業奨学金返還補助制度	山口県産業戦略部 総務調整班	<大学院生> 理系大学院修士1年生	募集締切	補助対象期間の月数÷72×奨学金の返還額 2年間に貸与を受けた金額、及び日本学生機構の無利子奨学金の最高額が上限	・応募時点で奨学金の貸与を受けている方または申請をしている方 ・大学院修士課程の1年生で、工学研究科、理学研究科に在籍 ・大学院修士課程を修了した年の翌年の4月末日までに県内製造業又は県内情報サービス業で就業することを希望する方	※募集要項、申請様式等は各HPより確認してください。